

会 議 録

1 会議名

平成29年度第2回有田区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

【協議事項】

地域活動支援事業について（公開）

①提案者による提案説明・質疑応答

②委員協議・採決

3 開催日時

平成29年9月4日（月）午後1時30分から午後2時23分

4 開催場所

上越市カルチャーセンター 研修室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・委員： 熊木敏夫（会長）、秋山千恵子（副会長）、青木ユキ子（副会長）、
市川 禅、牛木幸一、大原久雄、樺沢早苗、高橋邦夫、高橋秀樹、
中川 清、野島賢一、長谷川陽一、羽根田丈和、山崎栄一（欠席2名）
- ・事務局： 北部まちづくりセンター：滝澤センター長、荒木係長、千田主事

8 発言の内容

【滝澤センター長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【熊木会長】

- ・挨拶
- ・会議録の確認：大原委員、樺沢委員に依頼

議題【協議事項】地域活動支援事業について、事務局へ説明を求める。

【荒木係長】

- ・資料No.1「平成29年度 有田区地域活動支援事業（追加事業）提案書 受付一覧（担当課所見あり）」に基づき説明
- ・本日の進め方について説明

【熊木会長】

これより、各団体の代表者に提案の補足説明を求める。

最初に「No.1 有田地区高齢者いきいき支援事業」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.1 有田地区高齢者いきいき支援事業提案者】

- ・提案書に基づき補足説明

【熊木会長】

- ・提案者に対し質問等はないため終了とする

次に「No.2 交通安全活動の推進事業（追加事業）」について、提案者へ補足説明を求める。

【提案No.2 交通安全活動の推進事業（追加事業）提案者】

- ・提案書に基づき補足説明

【熊木会長】

提案者に対し質問等はあるか。

【高橋秀樹委員】

提案されているウィンドブレーカーやメッシュベストの着用頻度はどれくらいか。

【提案No.2 交通安全活動の推進事業（追加事業）提案者】

メッシュベストについては夏場だけ着用しているが、夏休み等もあり着用頻度は少ない。

ウィンドブレーカーは、春先や秋に着る機会が多く、着用頻度で言ったらウィンドブレーカーのほうが多い。

【高橋邦夫委員】

提案書の「支出の部」で『運賃』とあるが、これは何か。

【提案No.2 交通安全活動の推進事業（追加事業）提案者】

ウィンドブレーカーをメーカーから送ってもらう際に発生する送料である。

【高橋邦夫委員】

承知した。

【熊木会長】

- ・他に質問等がないため終了とする

— 提案者退室 —

次に「No.3 有田地区小学校地域連携活動支援事業」について、提案者へ補足説明を
求める。

【提案No.3 有田地区小学校地域連携活動支援事業提案者】

- ・提案書に基づき補足説明

【熊木会長】

提案者に対し質問等はあるか。

【高橋秀樹委員】

購入した備品は有田小学校に保管するということか。

【提案No.3 有田地区小学校地域連携活動支援事業提案者】

最初は春日新田小学校に保管し、有田小学校が開校したあとそちらへ配置する。

【熊木会長】

- ・他に質問等がないため終了とする

それでは、提案者による説明が全て終了したため、委員協議に入る。

今回、提案額が募集額を上回っているなので、まずは事業自体を採択するかどうかを採
決した上で、それぞれの事業の採択額を決めていきたいと思う。

最初に「No.1 有田地区高齢者いきいき支援事業」について、意見等はあるか。

(意見なし)

では、採択に入る。事業自体に対し、採択に賛成の方の挙手を求める。

(全員挙手)

では、事業自体は採択とする。

次に「No.2 交通安全活動の推進事業(追加事業)」について、意見等はあるか。

【高橋秀樹委員】

私も交通安全協会に入っているが、メッシュベストはほとんど使わない。ほかにもい
ろいろな制服があるので、少し購入をセーブしたほうが良いのではないかと
思っている。

【熊木会長】

立哨する際に着用するのは、赤色やオレンジ色のベストだが、長めの黄色いウィンドブレーカーを安全協会では着ることになっているので、各町内の現状がそうなっているということだけ認識しておいていただきたい。

他に意見等がないようなので、事業自体に対し採決を取る。採択に賛成の方の挙手を求める。

(全員挙手)

では、事業自体は採択とする。

次に「No.3 有田地区小学校地域連携活動支援事業」について、意見等はあるか。

(意見なし)

では、採択に入る。事業自体に対し、採択に賛成の方の挙手を求める。

(全員挙手)

では、事業自体は採択とする。

採決の結果、事業自体は3件とも採択となったため、採択額の協議に入る。

意見等はあるか。

【高橋秀樹委員】

「No.2 交通安全活動の推進事業(追加事業)」についてだが、メッシュベストの着用頻度が少ないと言っていたので、当事業を減額してはどうか。

【大原委員】

私も交通安全協会から制服を借りて立哨に出ているが、配布されたものを全て着て出るわけではない。

【熊木会長】

現実的に、ほとんどメッシュベストは着用しないと思っている。そのことから考えると、メッシュベストの部分を減額して採択したいと考えている。それでよろしいか。

(異議なし)

次に「No.3 有田地区小学校地域連携活動支援事業」について、意見等はあるか。

(意見なし)

事務局へ確認だが、「No.2 交通安全活動の推進事業(追加事業)」のメッシュベストを削るといくらになるのか。

— 事務局で計算 —

【荒木係長】

- ・減額後の金額を報告

【高橋秀樹委員】

単純に考えて、現在の補助希望額から超過している分を引いた額を提案者に伝え、その金額内で事業をしてもらえば良いのではないかと。

【熊木会長】

提案者の方へは、今の時期、メッシュベストは必要ないし、補助希望額内で可能な限りウィンドブレーカーを購入するよう伝えていただきたい。

【高橋秀樹委員】

市全体に配布されているオレンジ色のベストがあるので有田地区だけ別のものを着るのではなく、同じものを着ていたほうが良いと思っている。

【熊木会長】

有田地区防犯組合で使っているものの数が一番多い。どの町内も多めに持っていると思うので、それも活用してもらいたいと思う。

以上で採択審議を終了とする。

次に「その他」について、事務局へ説明を求める。

【荒木係長】

- ・小猿屋小学校跡地の有効活用について、検討委員会の状況報告
- ・資料No.2「小猿屋小学校跡地の有効活用に向けた検討状況について（報告）」に基づき説明

【熊木会長】

先日の教育委員会との話し合いの感触としては、今まで廃校になった学校の活用と比べれば、小猿屋小学校跡地については、前向きな考えではないかと感じた。

地域協議会は実行部隊になれない現実があるので、10月12日（木）に開催する町内会長協議会の臨時総会時に地域協議会の立場として提案し、教育委員会と話し合いを行うメンバーを町内会長協議会から出していただきたいと考えている。町内会長協議会内には地域協議会委員もいるが、肩書としては「町内会長」として実行部隊に入ってもらい、今後の案を詰めていくという進め方で行きたいと思っている。地域協議会は、その報告を受けながら市へ意見書として提出すべきかどうかということも皆さんと協議し、年度内に結論を出したいと思っているが、方向性としてはこれでよろしいか。

（異議なし）

では、次回の協議会について事務局へ説明を求める。

【荒木係長】

- ・次回協議会の事務局案：10月23日（月）、30日（月）

【熊木会長】

— 日程調整 —

- ・次回協議会：10月23日（月）午後1時30分から
- ・会議の閉会を宣言

9 問合せ先

自治・市民環境部 自治・地域振興課 北部まちづくりセンター

TEL：025-531-1337

E-mail：hokubu-machi@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。